

平成20年9月10日

各 位

会 社 名 株式会社マネーパートナーズ  
 代表者名 代表取締役社長 奥山 泰全  
 (コード 8732 大証ヘラクレス)  
 問合せ先 取締役CFO兼経営企画部長 中西 典彦  
 (TEL. 03-4540-3804)

## 平成20年8月次 月次概況 (速報) のお知らせ

平成20年8月次の当社グループの月次概況 (連結ベース) を下記のとおりお知らせいたします。なお、営業収益及び外国為替取引預り証拠金は速報値であるため、決算発表時の数値と異なる場合があります。

## 記

年 月	平成19年											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
営業収益 (単位: 百万円)	589	417	561	421	551	750	806	895	484	636	651	377
外国為替取引高 (単位: 百万通貨単位)	23,331	19,001	29,496	17,734	21,413	31,081	41,542	53,060	25,465	32,705	41,210	20,056
顧客口座数 (単位: 口座)	22,424	23,849	25,458	27,017	28,897	31,078	33,506	35,859	37,326	39,027	40,669	41,911
外国為替取引預り証拠金 (単位: 百万円)	18,621	19,651	19,507	20,973	22,430	24,188	24,980	21,819	24,712	24,372	24,172	24,737

年 月	平成20年											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
営業収益 (単位: 百万円)	608	477	591	494	431	544	690	682				
外国為替取引高 (単位: 百万通貨単位)	34,255	23,269	30,080	26,516	31,238	43,143	47,888	47,080				
顧客口座数 (単位: 口座)	43,967	45,731	47,948	(注3) 49,092	53,559	57,858	60,183	62,190				
外国為替取引預り証拠金 (単位: 百万円)	25,123	25,942	24,061	25,009	25,209	27,004	27,953	28,739				

- (注) 1. 外国為替取引高は、顧客との相対取引による通貨毎の取引高を原通貨単位のまま合計したものであり、円換算は行っておりません。  
 2. 顧客口座数及び外国為替取引預り証拠金は、それぞれ月末時点の口座数及び残高であります。  
 3. 平成20年4月より、今後取引再開の見込みの無い口座の解約処理を実施しており、初回運用である平成20年4月次は559口座がこれに該当し減少しております。  
 4. 平成20年5月より代用有価証券の取扱いサービスを開始し、外国為替証拠金取引に使用できる代用有価証券の預り残高が発生しておりますが、現時点では外国為替取引預り証拠金の残高と比べ重要性が小さいため記載を省略しております。  
 5. 平成20年6月より外国為替証拠金取引システムのホワイトラベル提供に伴う実績数値が発生しており、当該数値を以下のとおり取り扱っております。

- (1) 営業収益 : ホワイトラベル提供に伴うトレーディング収益を含めて表示しております。なお、当該収益の会計処理は、当社をカウンターパーティとする外国為替取引に係るトレーディング収益を営業収益として全額計上した上で、当社からホワイトラベル提供先に対して支払うべき外国為替取引に係る手数料を販売費・一般管理費に計上する方法によっております。なお、ホワイトラベル提供に伴うトレーディング収益と当社顧客との外国為替証拠金取引に伴うトレーディング収益を区分することができないためこれらを区分しておりません。
- (2) 外国為替取引高 : ホワイトラベル提供に伴い発生する当社をカバー取引先とする外国為替取引を含めて表示しております。なお、当該取引高は提供先の重要情報に該当するため区分して表示していません。

- (3) 顧客口座数 : ホワイトトラベル提供に伴う口座数は含まれておりません。
- (4) 外国為替取引預り証拠金 : ホワイトトラベル提供に伴い発生する当社がカバー取引先として受け入れる預り証拠金を含めて表示しております。なお、当該金額は提供先の重要情報に該当するため区分して表示しておりません。

< 8月次の概況 >

8月の外国為替市場は、欧州通貨やオセアニア通貨は対円で大きく値を下げましたが、顧客取引の中心となる米ドル/円は値動きが鈍く、全体としては前月と比べてやや低い変動率となりました。これらの市場要因を背景に、顧客取引は前月と比べ低調なものとなりましたが、外国為替証拠金取引システムのホワイトトラベル提供の本格化や広告宣伝活動や商品性の強化に伴う顧客口座数が増加するなど営業基盤の拡大もあり、8月の外国為替取引高及び営業収益は前月と比べ営業日数が2日間少なかったもののほぼ横這いで推移いたしました。また、外国為替取引預り証拠金残高は、前月に引き続き堅調に増加しております。

以 上